

健康保険 被保険者・家族 出産育児一時金・付加金支給申請書(受取代理用)

被 保 険 者 が 記 入 す る と こ ろ	被保険者証	記号				番号				
	被保険者 (申請者)の 氏名、所属 住所、生年月日	氏名	(フリガナ)				事業所 及び 部署	電話 (内線)		
		住所	〒 (フリガナ)							
		生年月日	昭和・平成・令和	年	月	日	電話 ()			
	出産予定日・数	令和		年	月	日	単・多(胎)			
	出産予定者 ※申請者と同一の場合は 不要	氏名	(フリガナ)							
		生年月日	昭和・平成・令和	年	月	日				
	出産予定 医療機関等	名称	(フリガナ)							
		所在地	〒 (フリガナ)							
	申請者に対する 支払金融機関 (必ずご記入ください)						銀行 金庫 信組	本店 支店		
預金 種別		1. 普通 2. 当座	口座 番号			口座 名義	(フリガナ)			
申請者又は出産予定者が出産予定日から6か月以内に健康保険又は船員保険の資格を既に喪失している場合は、以下のいずれかに記載をお願いします。 ※ 健康保険法第106条又は船員保険法第73条の規定により、1年以上健康保険又は船員保険の被保険者であった方が被保険者資格喪失後、6か月以内に出産された場合、資格を喪失した最後の保険者から出産育児一時金の支給を受けることができます。										
申請者本人の退職等により、健康保険又は船員保険の被保険者資格喪失後、6か月以内に出産することによる申請である場合、資格喪失後に加入している保険者名と記号・番号					保険者名					
					記号			番号		
申請者本人の家族が被扶養者認定後、6か月以内に出産することによる申請である場合は、その家族が被扶養者認定前に加入していた保険者名と記号・番号					保険者名					
					記号			番号		

受 取 代 理 人 の 欄	申請者() (以下「甲」という。)は、医療機関等である() (以下「乙」という。)を代理人と定め、次の権限を委任します。また、甲は、出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度は利用しません。 甲が請求する出産育児一時金等のうち、乙が甲に対して出産に関し請求する費用の額 [※] の受領に関する事。 ※ 出産育児一時金等の支給額(保険者が出産育児一時金等に係る付加給付を行う場合には、付加相当額を含む)を上限とする。								
	令和 年 月 日								
	甲の住所								
	氏名								
乙の所在地									
名称									
電話 ()									
受取代理人に 対する支払金 融機関						銀行 金庫 信組	本店 支店		
	預金 種別	1:普通 2:当座	口座 番号			口座 名義	(フリガナ)		

1. 出産予定日の2ヶ月以内になりましたら健康保険組合に提出してください。
(その際には、母子手帳(出産者氏名及び出産予定日のわかるページ)の写し、又は出産予定日を証明する書類を添付してください。)
 2. 受取代理人である医療機関等以外で出産することとなった場合には、健康保険組合までご連絡ください。
- ※ 修正がある場合は二重線を引き正しい情報を記載したうえ、情報改ざんを防ぐために押印してください。

令和 年 月 日 提出
受付日印